

中国で介護関連事業の商流・物流一体型ビジネスを展開

～中国の介護事業会社と業務提携～

センコー株式会社は、中民未来控股集团有限公司(本社:上海市、董事長:王 暉、以下「中民未来」:資本金 40 億元)の子会社「中民居家養老産業有限公司」(本社:天津市、董事長:王 暉、以下「中民養老」)が中国国内で展開する介護事業を全面サポートするため、3月2日に「中民養老」と業務提携しました。

「中民養老」は、中国大手の不動産管理企業である「中民未来」が、中国国内で介護事業を本格展開するために2016年9月に設立した子会社で、介護施設の運営や介護用品販売を行う企業です。

中国では、慢性的な介護施設、介護士不足などで、設備の整った施設への入居は極めて困難であり、供給が追いついていない状況です。

そうした中、「中民養老」は、今後の中国介護サービスの発展・拡大を目指し、高品質な日本の介護設備・用品の輸入と、日中間の物流体制をサポートできるパートナー(日系企業)を探していました。

当社は、約1年をかけて同社と議論を重ね、①当社グループの商事部門で高品質な介護関連の商品調達が可能なこと、②介護事業を行っている子会社があること、③日中間の物流体制が整っていることなどから、戦略的パートナーとして提携することになりました。

今後、当社では、今回の「中民養老」との提携を機に、商事部門などが取り扱う介護設備・用品の貿易販売、当社グループの株式会社けいはんなヘルパーステーションによる介護ノウハウの提供や研修・指導、日中一貫物流の提供など、「中民養老」の介護事業ならびに当社グループの中国での介護サービスの発展・拡大に向け、取り組んでいく予定です。



左から 田中専務(センコー)、王 夢氷総経理(中民養老)、 福田社長(センコー)
 右から2番目 王 暉 董事長(中民未来)

【提携先会社の概要】

社名	中民居家養老産業有限公司
設立	2016年9月14日
代表者	王 暉
本社	天津市亜州路 6865 号金融貿易中心北区 1-1-1905
資本金	10億元
事業内容	・養老サービス、健康情報コンサル、機械設備リース、1類医療器械・家用電器等の卸し販売、財務情報コンサル

以上